＜様式1＞

平成 29年 09月 04日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成29年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	おいたま発呼吸する未来の家
グループの名称	通気断熱の家　置賜友の会
直近採択グループ番号	05-0004-0803

（グループ代表者）

代表者名	皆川　正春　代表者印
代表者所属先	株式会社ミナガワ建設
代表者所在地	山形県米沢市三沢1447
代表者電話番号	0238-27-1171

（グループ事務局）

事務局事業者名	我妻建材工業株式会社
事務局担当者名	佐藤　二男　印
事務局郵便番号	992-0054
事務局所在地	山形県米沢市城西2-3-64
事務局電話番号	0238-22-6078
事務局FAX	0238-22-6046
事務局担当者E-mail	yonezawa@wagatsumakenzai.co.jp

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	おいたま発呼吸する未来の家
２．グループの名称(必須)	通気断熱の家　置賜友の会
３．直近採択グループ番号(必須)	05-0004-0803
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	山形県
５．結成年(必須)	2015　年
６．グループ代表者名(必須)	皆川　正春
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社ミナガワ建設
８．グループ代表者所在地(必須)	山形県米沢市三沢1447
９．グループ代表者電話番号(必須)	0238-27-1171
１０．グループ事務局事業者名(必須)	我妻建材工業株式会社
１１．グループ事務局担当者名(必須)	佐藤　二男
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	992-0054
１３．グループ事務局所在地(必須)	山形県米沢市城西2-3-64
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0238-22-6078
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0238-22-6046
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	yonezawa@wagatsumakenzai.co.jp

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	9	
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	12	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	3	
Ⅳ．プレカット	2	
Ⅴ．設計	10	
Ⅵ．施工	9	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	全国		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	国外		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国外		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	全国		2	国内
	□　FIPC認証制度を利用する	全国		2	国内
	使用する地域材は必須項目です。				

B．平成２９年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型（長期優良住宅） **経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	長寿命型（長期優良住宅） **未経験**工務店による申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		5	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	2	戸
	高度省エネ型 （認定低炭素住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	3	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型 （性能向上計画認定住宅）の申請戸数	申請が確実（上限100万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限100万円）		3	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	2	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	1	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **経験**工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	申請が確実（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限150万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー） **未経験**工務店（4戸（8戸）未満）による申請戸数	申請が確実（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）	0	戸
		申請が未確定（上限165万円）		0	戸
		加算申請	上記の内、地域材加算の申請が未確定（上限20万円）	0	戸
			上記の内、三世代同居加算の申請が未確定（上限30万円）	0	戸

C. 平成29年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	申請が確実		棟
				㎡
		申請が未確定	14	棟
			1848	㎡

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	先着順とするが、事務局への物件情報通知の時点基準とする。

E. 平成２８年度の執行状況（必須）

長寿命型（長期優良住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	1	戸

高度省エネ型（認定低炭素住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）

当初予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸
補正予算	採択戸数	0	戸	交付申請戸数	0	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	0	戸

優良建築物型

当初予算	採択棟数	0	棟	交付申請戸数	0	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	0	戸
当初予算	採択床面積	0	㎡	交付申請床面積	0	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	0	㎡

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
3	Ⅰ － 4	岩手県森林整備協同組合		020-0025	岩手県盛岡市大沢川原二丁目5番38号	019-651-5522
13	Ⅰ － 6	協和木材　株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
9	Ⅰ － 9	栃木県森林組合連合会		320-0046	栃木県宇都宮市西一の沢町8-22	028-637-1450
6	Ⅰ － 10	米沢地方森林組合		992-1443	山形県米沢市大字笹野517-1	0238-38-2981
3	Ⅰ － 11	有限会社　二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
6	Ⅰ － 14	有限会社　荒井材木店		992-0117	山形県米沢市川井元立1056	0238-28-3732
6	Ⅰ － 15	有限会社　青野製材所		992-0261	山形県東置賜郡高畠町大字上和田422	0238-56-2077
6	Ⅰ － 16	黒田木芸		992-0057	山形県米沢市成島町1丁目4-10	0238-21-2451
6	Ⅰ － 19	株式会社　アイタ工業		992-0022	山形県米沢市花沢町2845	0238-23-1847
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
5	Ⅱ － 1	株式会社　宮盛		018-1734	秋田県南秋田郡五城目町大川大川字沖面195	018-875-2151
29	Ⅱ － 3	株式会社　櫻井		639-3114	奈良県吉野郡吉野町大字丹治15番地の1	0746-32-0563
3	Ⅱ － 5	協同組合　さんりくランバー		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷20-5	0192-49-1661
13	Ⅱ － 6	協和木材　株式会社		135-0016	東京都江東区東陽5丁目30番13号東京原木会館	03-5857-5225
3	Ⅱ － 7	三陸木材高次加工協同組合		029-2311	岩手県気仙郡住田町世田米字田谷14-2	0192-49-1088
34	Ⅱ － 8	中国木材　株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷3-1-1	0823-71-7141
3	Ⅱ － 11	有限会社　二和木材		020-0601	岩手県滝沢市後268-56	019-688-4643
6	Ⅱ － 15	有限会社　青野製材所		992-0261	山形県東置賜郡高畠町大字上和田422	0238-56-2077
6	Ⅱ － 19	株式会社　アイタ工業		992-0022	山形県米沢市花沢町2845	0238-23-1847
9	Ⅱ － 20	株式会社　トーセン		329-2511	栃木県矢板市山田67	0287-43-8379
6	Ⅱ － 21	我妻木材　有限会社		992-0054	山形県米沢市城西3丁目6-12	0238-23-1281
6	Ⅱ － 23	有限会社　近野製材		992-0262	山形県東置賜郡高畠町元和田1194-4	0238-56-3244
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ. 建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
13	Ⅲ － 2	日本製紙木材 株式会社		101-8213	東京都千代田区神田駿河台4-6御茶ノ水ソラシティ	03-6665-7500
6	Ⅲ － 24	我妻建材工業 株式会社		992-0054	山形県米沢市城西2丁目3-64	0238-22-6078
13	Ⅲ － 25	ジャパン建材 株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜様式 2-2・Ⅳ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞ Ⅳ. プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ. プレカット						
6	Ⅳ － 19	株式会社 アイタ工業		992-0022	山形県米沢市花沢町2845	0238-23-1847
4	Ⅳ － 26	ポラテック東北 株式会社		981-4203	宮城県加美郡加美町菜切谷字中野一番5-4	022-963-8815
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ｖ＞

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
6	Ｖ － 12	有限会社　土屋工務店		992-0055	山形県米沢市御廟2-4-22	0238-21-3667	○	
6	Ｖ － 13	株式会社　鈴木工務店		992-0771	山形県西置賜郡白鷹町鮎貝5783	0238-85-5191	○	
6	Ｖ － 27	有限会社　カネゲン吉田工務店		992-0044	山形県米沢市春日2-2-1	0238-23-2736	○	
6	Ｖ － 28	有限会社　B.N.クリエーション		992-0044	山形県米沢市春日1-2-29春日第一ビル1F	0238-26-6969	○	
13	Ｖ － 29	JISC一級建築士事務所		136-0082	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3713	○	
6	Ｖ － 31	Y・Y工房		992-0027	山形県米沢市駅前2-4-26	0238-22-2622	○	
6	Ｖ － 32	有限会社　斎藤工務店		992-0057	山形県米沢市成島町1-7-17	0238-23-4905		○
6	Ｖ － 33	オオカワラ建築		992-0302	山形県東置賜郡高畠町安久津394-3	0238-52-1084		○
6	Ｖ － 34	株式会社　ミナガワ建設		992-1202	山形県米沢市三沢1447	0238-27-1171	○	
6	Ｖ － 35	羽山総合建設株式会社		999-2174	山形県東置賜郡高畠町大字福沢１６７０－７	0238-58-0555	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

<グループ構成員記入用リスト>Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)

<様式 2-2・Ⅵ-1>

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1(長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通)							9	○	○
6	Ⅵ - 12	53020	有限会社 土屋工務店		992-0055	山形県米沢市御廟2-4-22	0238-21-3667	○	
6	Ⅵ - 13	53022	株式会社 鈴木工務店		992-0771	山形県西置賜郡白鷹町鮎貝5783	0238-85-5191	○	
6	Ⅵ - 27	53018	有限会社 カネゲン吉田工務店		992-0044	山形県米沢市春日2-2-1	0238-23-2736	○	
6	Ⅵ - 30	53023	株式会社 匠明		999-2176	山形県東置賜郡高畠町糠野目876-2	0238-49-7788	○	
6	Ⅵ - 31	53021	Y・Y工房		992-0027	山形県米沢市駅前2-4-26	0238-22-2622	○	
6	Ⅵ - 32	53019	有限会社 斎藤工務店		992-0057	山形県米沢市成島町1-7-17	0238-23-4905		○
6	Ⅵ - 33	53017	オオカワラ建築		992-0302	山形県東置賜郡高畠町安久津394-3	0238-52-1084		○
6	Ⅵ - 34	53016	株式会社 ミナガワ建設		992-1202	山形県米沢市三沢1447	0238-27-1171	○	
6	Ⅵ - 35	40903	羽山総合建設株式会社		999-2174	山形県東置賜郡高畠町大字福沢１６７０－７	0238-58-0555	○	
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								
	Ⅵ -								

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成28年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金の活用実績		被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち木造認定低炭素住宅の実績		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	H28年実績	直近3年平均	○	○			
6	Ⅵ － 12	53020	有限会社 土屋工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	110 ㎡	143 ㎡					
6	Ⅵ － 13	53022	株式会社 鈴木工務店	3 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	595 ㎡	670 ㎡					
6	Ⅵ － 27	53018	有限会社 カネゲン吉田工務店	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	92 ㎡					
6	Ⅵ － 30	53023	株式会社 匠明	0 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 ㎡	107 ㎡					
6	Ⅵ － 31	53021	Y・Y工房	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	133 ㎡	125 ㎡				○	
6	Ⅵ － 32	53019	有限会社 斎藤工務店	2 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	211 ㎡	113 ㎡					
6	Ⅵ － 33	53017	オオカワラ建築	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	175 ㎡	59 ㎡					
6	Ⅵ － 34	53016	株式会社 ミナガワ建設	9 戸	8 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1,370 ㎡	1,333 ㎡	○				
6	Ⅵ － 35	40903	羽山総合建設株式会社	4 戸	4 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	800 ㎡	800 ㎡	○				
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

＜様式 2-2・Ⅷ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－１＞

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）おいたま発呼吸する未来の家	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称）通気断熱の家　置賜友の会	（結成年）2015　年
３．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	05-0004-0803	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅）の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	本グループの重視する性能は、 1、木が本来持つ調湿能力を活かせる構造体の性能。 2、自然の熱を最大限に生かして省エネルギーを実現できる住宅造り。（断熱性能） 3、居住空間の湿度を高めない事による、常に人へのさわやかな快適性。（通気制御装置性能）	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	1、本グループは日本建築文化である木造建築在来工法を基本とする。 2、外壁と内壁の間と、内壁の中に通気層を設け、二重の通気層にする。 3、通気性を確保する為に、部屋の壁には透湿性素材を用る。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	本グループの地域は、所々に城下町の名残が見られる事から、外観は和風・洋風・欧風とそれぞれ建築主のお好みで可能であるが，配色等は街並景観を考慮した、落ち着いた趣のある色合いを推奨する。	○
④ ①～③の背景	本グループは、山形県の最南に位置し、奥羽山脈・吾妻連峰・飯豊連峰等の山々に囲まれ、田や畑が多く、夏は気温40度で蒸し暑く、冬はマイナス15度になり、一シーズンの積雪量は1500mmに達するほどの多雪地区で、寒暖の差が激しく、湿度が高い盆地である。また、周辺一帯は歴史的にも古く、「城下町米沢」としての栄えた時代もあります。 現在では、地域人口減少に伴い、新築、改修、メンテナンスを行う技術者後継問題も懸念されている。	
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	1、住宅のカルテに当たるそれぞれの履歴情報を第三者機関・事務局・施工事業者で共有管理する。 2、住宅のメンテナンスは、基本的に施工事業者が行うが、代行としてグループ内で行う事が出来るとする。	◎

イ．効率的な住宅生産体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造部の寸法・規格・材種については、グループとしての共通ルールを定め、当グループの地域型住宅として、あまりばらつきが出ないようにする。	○
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：断熱材・サッシ等については、敢えて種類・製品を限定し、性能の検証をやり易くすると共に、メーカーの協力を得て、コストダウンにも取り組む。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：当初は、構造材やサッシ、断熱材等について標準仕様を設定する。その後、必要とニーズがあれば、設備等についても検討する。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：資材の調達は、極力グループ内で済ませるようにする。そうすることにより、各メンバーの役割が固まり、外部に対しての窓口機能のあり方も定まってくる。実質的に「調達の共同化」につながるものと思う。	○
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：事務局が、施工側と供給側双方から情報を収集し、もっとも効率的な調達の仕方を選択する。	○
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：生産の合理化等に向けた検討委員会を設置する。検討委員会は代表、事務局を含む5～6名程度とし、定期的に（月一回程度）会合を持ち、グループの活性化を図るものとする。	○
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある →	内容：事務局は、施工事業者から予定物件の情報を取得し、木材及び流通関連事業者へ情報を整理して流す。また、供給に関する情報（供給状況、日数、コストなど）を施工事業者へ届けることにより、生産体制の強化を図る。	○
b.	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある →	内容：設計・地盤調査・仕様メーカー・施工業者等の関係者による基準を作成、フロー図等で分かりやすく解説できる資料を周知する。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある →	内容：設計者・施工者・瑕疵保険会社・施主様が立会いの下で検査を行い、検査チェックリスト等の資料を事務局等で管理する。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある →	内容：本グループが提供する住宅の積算や見積の雛形を早期に作成し、共有化を図る。	○
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある →	内容：本グループのイベントを定期的に行い、知名度向上の取り組みをする。また、施工業者等は本グループの構成員と分かるように各事業所ごとに看板等の設置をする。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		フラット35の活用を促し、長寿命住宅の販促を行っていく。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）おいたま発呼吸する未来の家	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）通気断熱の家　置賜友の会	（結成年）2015　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	05-0004-0803	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	住宅履歴情報の蓄積			
	①-1	内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：少なくとも30年間、個々の住宅に関わる点検、補修、リフォーム等の情報の蓄積を義務とする。	○
	①-2	情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある → 内容：『いえかるて』登録の情報サービス機関を利用し、登録証明書を発行してもらう。	○
	①-3	履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：『いえかるて』のロゴ入りの登録証明書の提出。	○
	②	メンテナンス基準の整備			
	②-1	点検の共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：『長期優良住宅化リフォーム推進事業』における「現況検査チェックシート」を利用。	◎
	②-2	補修の共通ルール	■ ない	□ ある → 内容：	
	②-3	点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある → 内容：点検実施報告書、補修実施報告書の提出。	○
	③	住まいの管理			
	③-1	住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：リフォームを予定している方々を対象に現在の維持管理体制の紹介などに務める。随時開催。	○
	③-2	DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：現場見学会に併せて、木工教室等、体験型のイベントを開催する。	○
	③-3	その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある → 内容：現場見学会に併せて、住宅ローン、補助制度、税制等の相談会を開催。事務局では常時相談受付。	○
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある → 内容：当面は検討委員会のメンバーから維持管理担当役員を選出する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある → 内容：履歴情報システムの機能を活用し、的確な時期で点検を実行する。実施後は報告書提出。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある → 内容：速やかに検討委員会等の会議を立ち上げ、問題点を具体化、解決に向けて実施する。建てられた住宅の「いえかるて」の履歴情報を基に、引き継ぎを行う。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある → 内容：本グループが提供する地域型住宅における瑕疵担保責任保険会社は、共通化する為に同一会社とし速やかに届出を行う事とする。また、講習会には積極的に参加する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			履歴情報については、個人情報でもある為に扱いの難しい点はあるが、本来のグループと住宅所有者との関係からすれば必要な時にはグループ事務局も履歴情報を確認することが出来るようにしておくのが望ましい。その方法については今後の課題として検討していく。		

エ．グループの技術力の向上

【平成29年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある → 内容：省エネ施工技術講習会には積極的に参加し、本グループ技術を共有化にする為にも、現場講習会を必ず実施する。また、講習会が必要と判断した場合は、その都度行うものとする。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある → 内容：構造段階（樹種・寸法・金物）、断熱工事段階（断熱材種類・厚み・施工状態）を施主と共に確認。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある → 内容：「立会い確認書」組織を作成し、施主の署名・捺印。事務局へ提出。	○
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある → 内容：定例の検討委員会で需要と供給の情報を検討、弱い部分の強化を図る。	○
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある → 内容：2020年に向けて、標準仕様としてBEI≦0.8を目指す。	○
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある → 内容：構成員以外の業種事業者への本グループ入会の呼びかけ等も含め、合理化への具体的打合せを	
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　20	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数	今年度の参加目標人数　20	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある → 内容：昨今の温暖化現象抑制する為にCO2削減取り組みは必要不可欠と捉え、住宅部門で削減する必要性を理解出来る様に説明に取り組む。	○
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある → 内容：住宅施工技術や新たな住宅工法または進化する新たな住宅機器類の情報等に耳を傾け、本住宅に採用するか否か、必要か否か等を運営員会で検証を行っていく。	○
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある → 内容：導入が必要と判断された技術等に関しては、メーカー及び関係者または異業種も含め検討会を重ね実証実験を実施する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。					

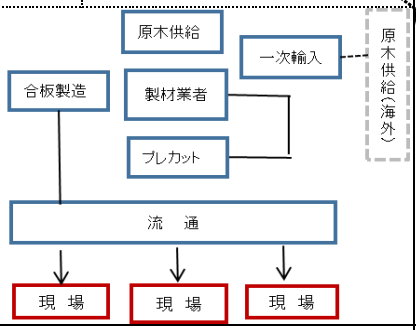
※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－３＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）おいたま発呼吸する未来の家	（地域型住宅供給対象地域）山形県	
2．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）通気断熱の家　置賜友の会	（結成年）2015 年	
3．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	05-0004-0803		

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容において「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ. 地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成29年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール(必須)	主要構造体等に使用する地域材のチェックリストを住宅毎に作成し、維持管理保全の参考書となる様管理する。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合(必須)	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	
	③ 標準的な地域材の使用部位 (必須)	主要構造材 土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材 間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　■ 使用している 造作材 枠材、廻縁等：■ 使用していない　□ 使用している 板材 壁板、床板等：■ 使用していない　□ 使用している	
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明	○原産地が海外である合法木材については、原木供給業者の特定も難しく、書類上の確認も困難である。よって、この場合は一次輸入元の合法木材の取扱事業者証明によって、当該木材の合法性の証明とする。 ○合板の原材料について、すべて県産材であるとしても複数の原木供給業者から工場に入ってくるものを合板の材料として供給業者ごとに分別することは不可能でありナンセンスでもある。したがってこの場合も、原木供給事業者の特定はせず、合板製造業者の県産材合板であることの証明で、地域材の証明とする。 	
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：事務局は、木材関連メンバーと情報共有し、在庫量を常に把握し、施工グループへ情報提供。	○
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：検討委員会において確認し、事務局がメンバー価格情報提供。	○
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：本グループが構成する事業者間で定期的に情報交換を行い、地域材の需要把握にめる。今後、地域住民への周知活動行う事により、需給は増える見込みと予測される。	○
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（1畳換算） 20枚　本グループでは畳の特性等を学び、地域の活性化の為にも推奨、提案していきます。	○
	①-2 和瓦の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数：　坪	
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算） 16枚　地場の活性化を鑑み、本グループが推奨する住宅には一部屋でも取り入れて頂く様提案をしてきます。	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：今年度の使用予定枚数（3×6換算） 8枚　上記に同じ。	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：現在、地元企業で開発中の有機EL等の照明器具等を取り入れ活用出来る様に検討会を行う。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	■ 行っていない　□ 行っている→　内容：	
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：本グループ地域周辺は、過去に織物産地で活発でしたので、取り入れ部分の検討会を取り組む。（異業種交流）	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：本グループに地域は多雪地なので、特に住宅を劣化させない雪対策を行っていく。（維持管理）	○
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：地区毎に景観形成デザインガイドが示されており、そのガイドを参考に計画住宅設計を行い地域に寄与する。	○
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：本グループの住宅は日本古来の在来工法が主体となっており通気性等の良さを取り込んでいますが、更に特性を見出し取り入れる努力に取り組む。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			

カ. その他

【平成29年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	東日本大震災では、本グループの地域内に於いても被害がありました。それらの復興には建設関係従事者の協力関係が最も重要であると捉え鑑み、出来る範囲内で要望、要請に対応出来る体制作りを進めてまいります。 尚、万が一の停電に備え、石油等の備蓄タンクの設置を推奨します。（ホームタンク）	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	検討中	

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称）おいたま発呼吸する未来の家	（地域型住宅供給対象地域）山形県
２．グループの名称・結成年月(必須)	（グループの名称）通気断熱の家　置賜友の会	（結成年）2015 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号(必須)	05-0004-0803	

4. 地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ. グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

地域区分	1	2	3	4	5	6	7	8
H25年UA値基準	0.46		0.56	0.75	0.87			－
強化UA値基準	0.4		0.5	0.6				－

※）行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。